

仁淀支所管内より



夢を叶えて 保育士1年目

坪内 萌さん(20)

「毎日、元気な子どもたちの姿に癒されます」と話す萌さん。保育士になるために、曾祖母の家がある仁淀川町へ引っ越してきました！お盆やお正月のお祭り、きれいな川で泳いだことなどよい思い出がいっぱい詰まっています。

保育園では最近、自分で考えて動けるようになってきたり、子どもたちと仲良くなれたり、充実した日々を送っています。「保育士を目指すきっかけになった、年長の時の先生にいつか再会したいです」と笑顔を見せてくれました。

ももちゃんにメロメロ♡

ももちゃん(メス・ヨークシャテリア・13歳)
飼い主：西村 啓子さん

大きな瞳でニコニコ、出迎えてくれたももちゃん♡お手、おかわり、お座り、ジャンプはお手の物♪いつも6時の時報で啓子さんを起こしてくれます。

おやつは啓子さんが作ってくれるササミのボイルやキャベツの芯のスライス★お風呂は3週間に1回は入ります。そのおかげか毛艶がよくまさに「美魔女」♪

これからも仲良く過ごそうね！

斗賀野支所管内より



仁淀川地区

から こんにちわ 今月の○○ 気になる人

新居支所管内より



メロン6玉もらって 嫁入りしました

門田 ゆかりさん(62)

「メロン6玉持って家に来てくれたの。すごくおいしかった！」と笑顔を見せるゆかりさん。知り合いの紹介で出会い、農家へ嫁ぎました。「米の炊き方も知らずに嫁ぎ、みんなよく我慢してくれたと思う。地域の方たちも親切で助かりました」と懐かしみます。

女性部新居支部の支部長を務めるゆかりさんは「部員の特技を生かした活動をしたい」とコロナ禍でできる活動を模索しています！

佐川支所管内より



記憶に残るイチゴを作りたい

味元 理さん(40)

「一粒食べたら、また食べたくくなるような、記憶に残るイチゴを作りたいです」と話す味元さん。30歳の時に脱サラして、家業のイチゴ農家を継ぎました。

佐川支所のイチゴ部会に所属し、佐川地区で「ゆめのか」を20アールのハウスで栽培しています。「お客さんがおいしいと思って食べてもらえたら嬉しい」と味元さんは顔をほころばせました。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 販売 知事賞に池川茶業組合 高知県茶品評会



茶の滋味を審査する審査員ら

土佐茶振興協議会は7月30日、仁淀川町で第57回高知県茶品評会審査会を開きました。今春生産された煎茶(荒茶)36点が出品され、同町の池川茶業研究会池川茶業組合が最優秀賞の知事賞を受賞しました。審査長を務めた茶業試験場の岡村裕一(ゆいち)会長は「緑茶は輸出が伸びている品目。肥培管理や新植や改植してよい茶葉を栽培してほしい」と激励しました。なお、吾川支所吾川茶工場は優秀賞を、佐川支所茶生産部会は優良賞を受賞しました。

3 スクール 2年ぶりに開催 「あぐりメンズくっきんぐスクール」



真剣に調理をする受講生

「あぐりメンズくっきんぐスクール」は佐川町で、2年ぶりに実施し、4人の受講生が入学しました。スクールは7月6日と20日に行われ、出汁の取り方や肉じゃが、ホタテと枝豆の炊き込みごはんなどを学びました。受講生は包丁の使い方や火加減に注意しながら、料理を完成させました。受講生の高橋厚(たかこう)さんは「自宅でも復習して身につけたい」と話しました。同スクールは全6回の講座で、11月まで実施する予定です。



くくりわなを学ぶ参加者ら

1 鳥獣被害対策

イノシシ被害防ごう わな講習会実施

いの町成山地区やその周辺の集落の地域づくりを考える「地域研究ユニット タテマエ」は7月1日、同地区でわな講習会を開きました。狩猟免許所持者や大学生、地域住民ら8人が参加しました。参加者は、鳥獣被害対策専門員の横佐古(よこすぎ)優太(ゆうた)さんから、くくりわなの作り方や仕掛け方のコツを学びました。横佐古さんは「エサ場や又タ場から少し離れたところにわなを仕掛けるようアドバイスしました。」「イノシシは嗅覚がいい。表層の土と掘った土の匂いの差にも気付くので、掘り出した土はわなから離れたところに置くようにした方がよい」と細かく伝えました。タテマエの伊藤(いとう)豊隆(ゆんりゅう)さんは「成山地区は急傾斜地。近年は過疎化や耕作放棄で山間地独特の風景が失われつつある。集落の農地の維持や価値を守るためにも獣害対策が必要」とし、「今日の講習会をきっかけに協力し合って被害をなくしていきたい」と話しました。

6 組織活動 藍の生葉で鮮やか ストールを染める



熱心に作業する参加者ら

女性部土佐市地区は7月31日、土佐市で草木染め教室を開き、女性部員や地域住民ら14人が参加しました。香美市在住の染色作家の山崎香織(かおり)さんに教わりながら、タデアイの生葉で、浸し染めを楽しみました。生葉をすり鉢などで細かくすりつぶし、濾した液を使って絹のストールを染めました。酸素に触れることで、緑色から青色に変化する様子に参加者は驚きました。参加者は「オンラインワンのものができた」と喜んでいました。

4 販売 土佐市谷地地区に新設 種ショウガ用予冷库



玉串を捧げる江洲林(えすの)の部会長

土佐市生美(なま)部会は7月15日、同部会の種ショウガを専用保管する予冷库(よれいこ)新設工事を地鎮祭(よちんさい)を土佐市谷地地区の新築予定地で行いました。部会員やJA職員、関係者ら10人が参加し、工事の安全を祈願しました。新予冷库は床面積140㎡で約80トの種ショウガを貯蔵できるようにになり、フォークリフトで出入庫できるようになります。同部会は88人の部会員が所属し、露地ショウガを年間通して約1000ト出荷しています。



「びゅあトマト」を収穫する船坂(ふねざか)さん

2 営農

「びゅあトマト」 出荷最盛期

仁淀川夏秋(なつあき)トマト生産部会は夏秋期の高糖度(こうとうど)トマト「びゅあトマト」を生産して21年になります。現在は4戸の生産者が125㎡で栽培しブランドを支えます。仁淀川町黒森(くろもり)地区で33㎡のハウスで栽培する船坂(ふねざか)さんは5月27日から収穫を始め、12月中旬まで収穫する予定です。気温の高い夏に高糖度トマトを栽培するには高い技術が必要で、「びゅあトマト」は同町の標高500mから1000mという高地で、昼夜の寒暖差を生かして栽培しています。近年は温暖化の影響で標高が高くても夜温(よるぬい)が下がらず、年々栽培は難しくなっています。船坂さんは「暑さでトマトの実が留まりにくくなっているが、今年も例年並みの収穫量と品質を維持し、消費者に届けたい」と話しました。同部会は2000年に設立。夏秋トマトにおける高糖度トマトの先駆けで、夏場の栽培技術を確立。今期は45トを出荷する計画です。

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

獣害対策における柵の注意点



鳥獣被害対策専門員
上地 和久

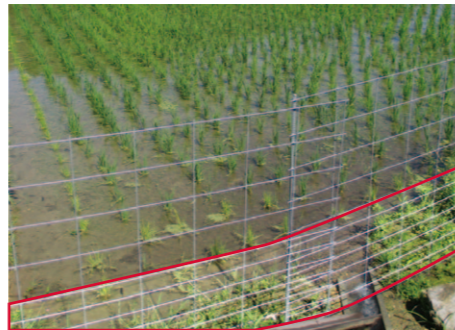
獣害対策として柵を設置している方も多いと思います。ただ誤った使い方をすると、被害に遭うことも。今回は柵ごとの注意点を紹介します。

●電気柵

電気が流れていないまま柵を放置するのはタブーです。イノシシが電気柵を怖いものではないと学習し、電気を流した時もそのまま突破されるようになります。収穫が終わった後は電気柵を回収するか、電源を切らずに電気を流しっぱなしにします。

●ワイヤーメッシュ（WM）柵

WM柵は格子の大きさに注意が必要です。よくホームセンターで売られているのは15cm角ですが、これだとウリ坊には入られてしまいます。ウリ坊が圃場に入ると、その親も何とか圃場に入ろうとし柵が壊される可能性が高まります。獣害用のWM柵は、値段は高くなりますが、下部の目が細くなっているためウリ坊でも入れません。



写真：獣害用のWM柵。下部の目が細かくなっていることがわかります。

●ネット柵

ネットは動物に簡単に噛み切られてしまい、2、3年しか持ちません。張るならステンレス入りネットを選ぶと良いでしょう。

鳥獣被害対策専門員の活動報告

7月31日に、土佐市で行われた狩猟体験プログラム（主催：土佐市観光協会）で、横佐古優太専門員が鳥獣被害について説明し、ワナの設置体験の講師をしました。



写真を使い柵やワナについてクイズを出題しました。



くくりワナの設置の仕方を伝えました。この後、林に入り、実際に設置！



子どもの参加者も。ワナ設置のための工夫やコツを丁寧に伝えました。

鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区

鳥獣被害対策専門員 上地 和久
携帯電話：090-3189-0373

コスモス地区

鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志
電話：0889-22-7823（コスモス営農経済センター）



鳥獣被害対策専門員
真辺 忠志

※鳥獣被害対策はJAの地区分けとは異なりますので、ご注意ください。

役立つ！ 得する！ 情報 えいのう〜

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

ニンニク 適期に植え付け、追肥と灌水を行う

園芸研究家 ● 成松次郎

中央アジア原産と推定されるヒガンバナ科の多年生草本で、生育適温は15〜20度、暑さに弱く、寒さには比較的強い野菜です。栽培は秋に種球を植え付け、初夏に収穫します。強い香りの成分は硫化アリルで、体内で豊富に含まれるビタミンB1と結合すると疲労回復効果があります。

「品種」温暖地向きでは「平戸」「嘉定」「上海」など、「ニューホワイト六片」は寒冷地から温暖地にも向く品種です。

「畑の準備」植え付け2週間前までに、1平方m当たり苦土石灰200gを施して土に混ぜておき、1週間前に化成肥料（NPK各成分10%）100gと完熟堆肥を2kg施します。その後、幅70〜100cmの畝（ベッド）を作り、穴の間隔が15cm程度の黒マルチフィルムを張ります（図1）。

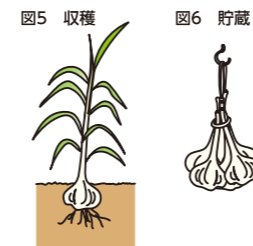
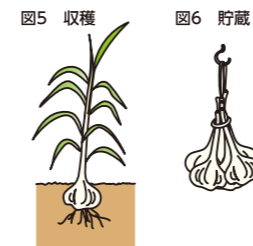
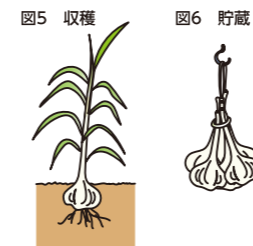
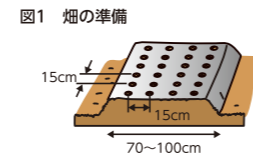
「植え付け」9月上旬ごろに休眠が明けてくるので、種球を小片（鱗片・りんぺん）にばらし（図2）、寒冷地では9月中旬〜10月上旬、温暖地では9月下旬〜10月中旬に植え付けます。小片頂部を上にもルチ穴（15cm間隔）に深さ5cm程度に浅く植えます（図3）。

「わき芽かき」芽出し後に1株から2芽以上出たときは、生育の良い1芽を残して、手で早めにかき取ります（図4）。

「追肥・花蕾（からい）摘み」成長が再開する翌春2月と3月に1平方m当たり化成肥料

50g程度を追肥しますが、マルチ栽培では所々穴を開けておきます。とう立ちしてつぼみが付いたら、球の肥大に影響があるため花蕾を早めに摘み取ります。畑の乾燥に弱いので、特に春先からの灌水（かんすい）が必要です。

「収穫」初夏になり、葉が半分以上枯れたら、晴天日に抜き取って根を切り落とし、畑で2〜3日乾かします（図5）。その後、茎を30cmほど残して切り取り、10球程度を束ねて風通しの良い軒先などに干します（図6）。



ためてみて!! イチオシ商品

エコープ かつおだし

Aコープ・直販店で取扱中!
(店舗によっては取り扱っていない場合がございます。ご了承ください)

ゆでて和えるだけ! だしバター醤油パスタ

<材料>2人前
 ・パスタ: 180~200g
 ・きのこ(しめじ等): 1/2パック
 ・エコープかつおだし: 大さじ1
 ・しょうゆ: 大さじ1
 ・バター: 20g
 ・大葉: 2枚
 ・きざみのり: 適量

<作り方>
 ① パスタときのこは茹でておく。
 ② ボウルにゆでてたパスタ、かつおだし、醤油、バターを入れて混ぜ合わせる。
 ③ ②のボウルにパスタときのこを入れて和える。
 ④ お皿に盛り、お好みで大葉ときざみのりを飾り完成!

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

J AとSDGsの共通性、具体的な取り組みが紹介されており、J Aの組合員であることに改めて誇りを感じました。移動購買車のドライバーのきめ細かな心遣いに利用者減の厳しさに負けないでとエールを送りたいです。

(佐川支所管内・Kさん65歳)

移動購買車が買ひ物の不便を補うだけでなく、住んでいる高齢者の見守りもしてくださっていることに感心しました。そして「軒すつ回って買ひ物の手助けをしていることを知り、「誰一人取り残さない」という理念が実行されていると感じました。

(土佐市支所管内・Nさん64歳)

SDGsの目標は何となく難しいものだと感じていましたが、J Aの取り組みを読んでみると、自分の身近にたくさんあることがわかりました。できることから初めて長く続けていこうと思えました。

(伊野支所管内・Kさん60歳)

J Aの活動が地域を守る活動につながっていると思うと、日々の仕事も襟を正して頑張ろう！と改めて思います。SDGsは当たり前に行っていたことが大切な活動だったことに気づかされますね。

「花のある暮らし」は最近、とても生活に取り入れたいようなステキなお花ですね。アレンジフラワーが参考になります。「高知の花」をふんだんに使い色合いもいいですね。お花屋さんの紹介もかねて「百二鳥」です。

(佐川支所管内・Hさん71歳)

「花のある暮らし」のコーナーが良いです。花のない生活はむり。花でワクワクスタート。

(土佐市支所管内・Mさん71歳)

▼花や色の合わせ方がステキですよ！今回もは籠でアレンジされていたので、私も参考にしてみました！

「3ツットのイチオシ」のページを開けるといきなりライスバーガーが飛び込んできたからたまらない！友人と道の駅大山に出かけてみたい！

(佐川支所管内・Yさん68歳)

先日ドライブで室戸方面へ行き、道の駅大山へ寄ってお昼ご飯を頂きました。ナスがとてもおいしかったです。海を眺めてゆったりとしたよい休日でした。

(土佐市支所管内・Oさん74歳)

▼おいそうですよ〜！よだれが…(笑)3種類とも食べたいですね！土佐市のOさんもおいしかったとおっしゃっているので、ぜひドライブに出かけてみてくださいね！

先月、生まれて1か月(？)ぐらいい子猫ちゃん3匹と出会いました。農協に捨てられていたということ、我が家の家族として引き取りました！日に日に大きくなり、たくましくなっています。ちなみに人間3人、猫6匹です！

(日高支所管内・Mさん57歳)

▼わあ、3匹も保護されたんですね！そして人間より猫ちゃんの方が多いですね(笑)さぞかし楽しいおうち時間だと思います！お幸せに♡

いつもJ Aで苗を買っているのですが、お名前だけ知っていました。八仁淀川地区からこんにちはVのページで名前を見つけて、「ああ！この方が育ててたんだ！」と思い、なんだか顔見知りの人のような気がしてうれしくなりました。また買わせてもらいますね。

(日高支所管内・Oさん71歳)

▼直販所で売られている品物は、お名前入りですもんね。作ってくれている方はどんな方だろうか？と想像しながら、買っちゃいます。「こづぐり」を通じて知り合えてよかったです！いつかご本人にもお会いできると良いですね。

ワイヤーメッシュ柵の記事で、我が畑にも設置し、おかげでおいしいスイカが取れました。次はお芋も穫れることを願っています。「えいのう」のイノシシ対策も参考になりました。

(戸波支所管内・Yさん63歳)

▼お役に立ててうれしいです！おいしいお芋が穫れますように★

「津野町のお茶づくりを体験しよう」昔のお茶づくりを懐かしく思い出し、読ませてもらいました。こつした食育活動があることをうれしく思いました。

(日高支所管内・Nさん77歳)

「津野町のお茶づくり体験しよう」は、懐かしく見ました。釜でお茶炒りもしましたし…むしろの上で手もみしました。

(越知支所管内・61歳)

▼写真がいろいろいい感じがしてくるような気がしました。日々にげなく飲んでいるお茶がどのように作られているのか、知ることはとても大事ですよ。茶園で見た風景を、お茶を飲むたびに思い出します。

終活をはじめようという人形などの養殖先を探していた時に、記事を見てお世話になりました。当日は「ルミエールコスモス」の職員さんたちがとても親切で丁寧に受け取ってください。感謝の気持ちを伝えたく投稿しました。ありがとうございます。

(伊野支所管内・Hさん68歳)

▼丁寧にお礼をいただき、ありがとうございます！よい供養祭になったようでよかったです。4月から土砂が崩れて通行止めになったままで、不自由しています。今の時代、何もできないというのは考えられない。早く直してほしいです。5分で行って帰れるところを1時間かかる迂回路を通っています。(；)

(日高支所管内・Tさん71歳)

▼なんとたいへんな日々ですね(汗)工事が未着工ということでしょうか？早く元の生活が送れるようになりますように…。

「うちんくの台所」の新ショウガの豚巻きがおいしそうだったので、早速、妻に作ってもらい晩酌のつまみで食べましたが、おいしくて酒も進みました。次は他の野菜も一緒に巻くのを作ってもらう予定です。

(日高支所管内・Yさん70歳)

▼作ってもらえてよかったですね！ショウガは薬味ではなく、おかずになる「野菜」だということに気づかれます。産地ならではの贅沢使用です！

「こづぐり」は届けていただくと「気に読みます」「こづぐラム」も人柄が出ているようで楽しいです。

(土佐市支所管内・Yさん67歳)

▼一気読み！うれしい言葉です。ありがとうございます。書いてる者からすると「こづぐラム」は、結構フレッシュのあるコーナーです(笑)よい人柄がにじみ出るように(笑)頑張りたいと思います！

「コナワクチン」の回接種しました。「副反応は特になかった」そのことを友達に話すと、「それは年がいつているからよ、若いほど副反応があるがよ」と言われた。これは嬉しいこと？

(越知支所管内・Fさん68歳)

▼若くても反応ない人もいますし、気にしない気にしなくらい。来年には「コナワクチン」の日常が訪れますように！

